

# Concert Schedule 2023

## Tokyo University of the Arts

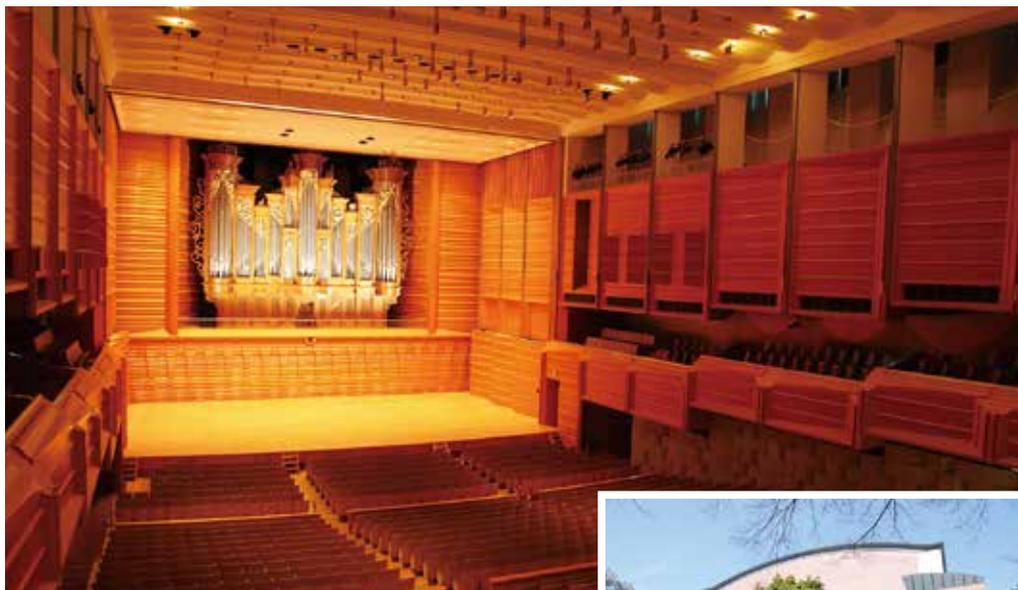
Raccolta. Per Orchestra (2022~2023) AKIO YASUNAKA (instr.)

2 Flutes  
2 Oboes  
Clarinet in Bb  
Bass Clarinet in Bb  
2 Bassoons  
4 Horns in F  
3 Trumpets  
3 Trombones  
3 Percussion  
Celesta  
Harp  
Violins I  
Violins II  
Violas  
Violoncello  
Contrabasso

5/16 (P=126) 2/8 5/16 2/8 3/8 viten. .... [A] (P=108)

- 1 -

Copyright © 2023  
Tokyo University of the Arts



東京藝術大学奏楽堂

## Significance of the concert

今日聴いた音楽は今日の記憶になる。

ここで聴いた音楽はこの記憶になる。

奏楽堂での演奏者との出会いは、人との出会い。

その人から音楽以上のものを感じ取ることができるだろう。

そして

あなたと一緒に聴いた人がいれば、あなたとその人との共有できる思い出になる。

あなたと一緒に聴いた人が1000人いれば、999人の人と語れる思い出ができる。

奏楽堂という場所に向かう時間は、まだ会っていない音楽を想像しながらの時間。

奏楽堂から帰る時間は出会った音楽を自分なりに創造する時間。

その時間は、その思い出は、その出会いは、

自分の人生を、いきいきとさせてくれるだろう。

東京藝術大学長 日比野克彦

---

### ◎奏楽堂データ

竣工：平成10年3月

形状：シューボックスタイプ

座席数：1,102席（オケピット使用時978席）

残響時間：1.7～2.4秒（可変式天井により変更可能）

設計：東京藝術大学施設課

（株）岡田新一設計事務所 （株）永田音響設計

施工：（株）大林組

### ◎パイプオルガンデータ

製造：フランス ガルニエ社製

仕様：3手鍵盤、足鍵盤、ストップ数76

パイプ数5,380本

完成：平成11年3月

本冊子の掲載データは 2023年9月末日現在 のものです。今後予告なく日程・出演者・曲目等が変更になる場合もある他、中止・延期・非公開開催となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。最新の公演情報は、必ず本学のホームページを直前にご確認ください。 <https://www.geidai.ac.jp>



※情報の変更、内容の修正は適宜ホームページ等でお知らせいたします。

## この冊子の使い方

本パンフレットには 2023 年度後期(2023 年 10 月から 2024 年 3 月)に開催される、東京藝術大学が主催するすべての公開演奏会(公開試験等も含む)、および本学がその開催にあたって深く関わりを持つ演奏会を掲載しております。また本学の敷地内にある、東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校(藝高)の演奏会も一部掲載しました。

奏楽堂をはじめとして学内で行われる演奏会は、①開演時間②出演者③入場料④主催・問合せその他の各データを掲載しました。なお「木曜コンサート」《(財)台東区芸術文化財団と本学との共催》は、「旧奏楽堂」(上野公園内)で開催しますのでご注意ください。また、**奏楽堂で行われる演奏会は、一部の例外を除き、未就学児の入場をお断りしております**のでご了承ください。

## 〃コンサートをお楽しみいただくために〃

コンサートホールは、多くの方が一緒に楽しむ空間です。周囲の方々のこともご考慮いただき、お互い気持ちよく鑑賞できるよう心がけましょう。



演奏中の入退場はご遠慮ください。また遅刻された場合の入場も係員の指示に従ってください。



ホール内では携帯電話、スマートフォンなどすべての電子機器の電源をお切りください。タブレット端末など光を発する機器も、周囲の方の鑑賞の妨げとなりますので、ご使用にならないようお願いいたします。



時計のアラームは設定の解除をお願いいたします。



カメラ、スマホ、タブレット等、あらゆるデバイスでの写真撮影、録音、録画は著作権、肖像権の侵害にあたり禁止とさせていただきます。



ホール内は小さな音でもよく響きます。鈴のついたキーホルダー、ビニール袋など、お手元の荷物から音が出ないように、十分ご注意ください。大きなお手荷物は受付でお預かりいたします。



余韻も音楽の一部です。拍手は指揮者のタクトが下りるまでお待ちください。



ホール内での飲食はご遠慮ください。



皆さまのご理解とご協力を  
よりしくお願い申し上げます。

- 発熱等の体調不良時にはご来場をお控えください。
- 咳エチケットや適切な手指消毒を推奨いたします。
- 館内でプラボー等の大声を出される場合はマスクを着用するなど、周囲のお客様へのご配慮をお願いします。
- そのほかの感染防止対策につきましては本学のホームページをご覧ください。



**補聴器をご利用のお客様へ** 補聴器が正しく装着され、周囲に音が漏れていないかあらかじめ確認いただけますよう、よろしくお願いいたします。



**車椅子をご利用のお客様へ** 車椅子にお座りいただいたままご鑑賞いただけるスペースをご用意しております。チケットのご購入に関しては、ヴォートル・チケットセンター TEL:03-5355-1280(平日10時~18時)までお問い合わせください。その他のご相談は、演奏芸術センター TEL:050-5525-2300 にて承ります。

**地震が  
発生したとき**

奏楽堂は十分な耐震基準を満たした建物です。万が一、演奏中に大きな地震が発生した場合には、揺れがおさまるまで身を守って座席にてお待ちください。その後、避難が必要な事態になりましたら、係員が誘導いたしますので、その指示に従って落ち着いて行動してください。

# 藝大たんけん隊

## 第6回

### 藝大フィルハーモニア管弦楽団 (藝大フィル)を探検する!

東京藝術大学が誇るプロフェッショナル・オーケストラ、藝大フィルハーモニア管弦楽団(藝大フィル)は今年、内容的にも空間的にも大きく飛翔しようとしています。待望のアルゼンチン公演や、地方の拠点づくりなど……。そのカギを握る3人の先生方にお話を伺いました。

イラストレーション: 水本 紗恵子



PART  
1

藝大フィルでなければ出来ないことが、  
実はたくさんあるんです!

——— 首席指揮者 山下一史

聞き手・文: 山崎浩太郎 (音楽評論)

## 藝大フィルの素晴らしさをもっと知ってほしい

—— 山下一史先生は2018年4月から東京藝術大学音楽学部の教授に就任され、藝大フィルハーモニア管弦楽団(以下、藝大フィル)を首席指揮者として継続的に指揮されています。このオーケストラの印象をお聞かせください。



まず、音楽的なレベルがとても高いです。僕自身は昔のことは知らないんですが、昔よりもずいぶん上手くなったと、いろいろな人がおっしゃいます。今のメンバーには、コンクールの上位入賞者などもたくさんいるんです。残念なのは、その素晴らしさが大学の外ではあまり知られてないことです。

—— 音楽好きの人でも、藝大フィルを学生のオーケストラだと思っている場合がありますね。

そうなんです。藝大フィルは学生ではなく、プロフェッショナルのオーケストラで、日本オーケストラ連盟の準会員なんですけど、そのことがあまり知られていない。

活動が学校の中で閉じてしまうのではなく、もっと外に出ようという考えのもとで、今年は秋田や新潟、そして海外にも演奏旅行に行きま

す。こうした活動をさらに拡大させたいし、できれば定期演奏会も藝大の奏楽堂だけでなく、外部のホールでもやりたいんです。

—— 現在は、奏楽堂での定期演奏会は年に2回。

もうちょっと増やしたいんです。コストの問題もありますが、藝大奏楽堂はスケジュールが満杯で、これ以上催しを増やすことが物理的に難しい。定期がもし年4回できるとなったら、あと2回は学外で会場を探さないといけない。でもそれが可能になれば曲目



モーニング・コンサートで指揮する山下、ソリストは落合真子(Vn)

のレパートリーも増えるし、いろいろな指揮者に来てもらえる。なによりも、多くの方に聴いてもらえるチャンスが増え、知ってもらえるようになります。その方たちに、学生の成績優秀者をソリストとして紹介することもできる。藝大の宣伝にもなる。こんなにいい活動をしているのに、まだまだ知られていない。

## 学生と楽団員とのコミュニケーションも藝大フィルならではの……

—— 音楽大学がプロのオーケストラを持つことには、どのような意義があるのでしょうか？

その意義はとても大きいです。声楽科の学生と共演する合唱定期やオペラ定期もありますが、主な活動となるのは、1年に13回あるモーニング・コンサートです。

学生の成績優秀者の伴奏や、作曲科学生の作品の初演をする演奏会ですが、協奏曲では、休憩時間になると楽員たちが若いソリストのところに行って、いろいろとアドバイスをしたりしている。こんなことは、普通のプロオケの楽員だとなかなかしてくれません。

作曲家にとってもありがたい。オーケストラの曲は書いても、実際の音にならなければわからないことがたくさんある。練習も2日間確保してありますから、いろいろ試すことができる。それによって、曲全体の雰囲気があったく違ってくるんです。しかも、ただ音にするだけではなくて、音楽的にもとても積極的に演奏してくれる。作曲科の先生も、できればここでやりたいと思っているんじゃないかな(笑)。オーケストラ曲でそういう機会は、なかなか持てませんから。

本番は平日の朝11時からですが、楽しみにしてくださっているお客様も増えていきます。新作はもちろんですが、協奏曲でもなかなか珍しい曲が取りあげられたりしますから、そういった作品に興味のあるお客様にとっても貴重な機会だと思います。

もう一つは、指揮科の学生たちが、入試や学内の試験で、プロのオーケストラを指揮できることです。学生オーケストラだと、技術はあるんだけど、どうしても指揮の見方はプロとは違う。指揮者のほうから奏法も指示しなければいけないけれども、学生の指揮者にそれをやれというのは酷な話です。プロのオーケストラとして完成されたものに対して、どうやって自分の音楽を伝えていくかを実地で学べることはとても大きい。

そして何人かの奏者は休憩時間になると、やはり指揮の学生のところに行って、ああでもない、こうでもないと話してくれる。僕がデビューした頃は、プロのオーケストラはすごくおっかなかつたけれど（笑）、いろいろ言いに来てくれた。たまに怒鳴られたりして恐ろしいことだったけど、でも正しいこと、足りないことを言ってくれてるんです。



いまは「事なかれ主義」というか、若い人が指揮してうまくいかないと思ったら、現代の日本のオーケストラの実力なら、オーケストラだけで演奏できます。でもそれをやっている、若い指揮者は育たない。藝大フィルのメンバーは、指揮科の学生に助言してくれるんです。これは、指揮のレッスン以上の効果があると僕は思います。

—— ところで、山下先生ご自身は桐朋学園のご出身ですね。

桐朋学園出身の藝大の指揮科の教授は、尾高忠明先生が最初で、次に高関健先生。その次が僕ということで、たまたま続いています。

先日、尾高先生ご夫妻と一緒に食事したんですが、桐朋の話にもなるんだけど、メインはやはり藝大の話なんです。結局、尾高先生も高関先生も僕も、桐朋からやってきたわけですが、藝大で長いこと教師として過ごしているから、責任の大きさを自覚します。出身校かどうかはもうあまり関係なくて、とにかく僕は藝大フィルも指揮科も、きちんと次の人に渡さなければいけないという思いがあります。

いま、国立大学で予算がどんどん削減されているなかで、藝大フィルのようなオーケストラはお金がかかります。でも藝大フィルがなかったら、藝大の音楽学部の良さは半減すると言ってもいい。お客様にもわかってほしいけど、藝大の先生たちや経営者にも、大元の国にも本当にわかってほしいと思います。

絶対にはないと思うけど、藝大フィルを室内オーケストラぐらいに縮小してしまったりしたら、もう二度と戻れない。この大きな歴史、長い歴史がそこでゼロになってしまう。そんなことをしたら、逆に歴史に残りますよ。そんな貴重なものをやめてしまいましたということで、歴史に残る。そうならないために、藝大フィルを今のまま、または発展させる形で次の人たちに渡していくのが我々の務め。そういう気持ちがございます。

## PROFILE

### 山下一史(やました・かずふみ)

藝大フィルハーモニア管弦楽団首席指揮者。桐朋学園大学を卒業後、ベルリン芸術大学に留学、ニコライ・マルコ国際指揮者コンクールで優勝。カラヤンが亡くなるまで彼のアシスタントを務める。NHK交響楽団を指揮してデビュー、以後主要オーケストラに定期的に出演し、オーケストラ・アンサンブル金沢プリンシパル・ゲスト・コンダクター、九州交響楽団常任指揮者、仙台フィルハーモニー管弦楽団正指揮者等を歴任。シューマン作曲歌劇「ゲノフェーファ」日本舞台初演など、オペラ、オーケストラの両面におけますます注目を浴びている。東京藝術大学音楽学部指揮科教授。千葉交響楽団音楽監督、2022年4月より愛知室内オーケストラ音楽監督、大阪交響楽団常任指揮者に就任。

### 藝大フィルハーモニア管弦楽団

東京藝術大学に所属するプロフェッショナル・オーケストラ。定期演奏会の他、合唱定期、オペラ定期や、モーニング・コンサートなどを行う。前身の東京音楽学校管弦楽団は、我が国初の本格的なオーケストラで、ベートーヴェンの《交響曲第5番「運命」》、《交響曲第9番「合唱付」》、チャイコフスキーの《交響曲第6番「悲愴」》を本邦初演し、日本の音楽界の礎石としての役割を担う。(公社)日本オーケストラ連盟準会員。



PART  
2

# 藝大フィルはブエノスアイレスを目指す!

## “内弁慶”から“外弁慶”へ

～名匠たちが出演したテアトロ・コロンの藝大フィルの実力をアピールしたい

指揮者／ヴァイオリニスト 澤 和樹

聞き手・文：城間勉(クラシック音楽ライター)

2023 年末、藝大フィルハーモニア管弦楽団（以下、藝大フィル）は南米アルゼンチンを訪問し、首都ブエノスアイレスの名門コロン劇場で演奏会を行う。新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響で2度の延期を余儀なくされていたプロジェクトがようやく実現することとなったのだ。指揮者として同行するのは澤和樹。2022年まで東京藝大の第10代学長を務め多くの功績を挙げながら、一方でヴァイオリニスト、クワルテットとしての活動、さらに指揮者と多彩な展開をみせる澤にとって今回のアルゼンチン公演は、その活動経験の集大成ともいえる。

—— 藝大フィルは、2023年12月6日、ブエノスアイレス公演を敢行されます。2度目の南米とのことですが、抱負をお聞かせください。

2016年にチリのサンチャゴで、「日本・チリ修好120周年記念公演」として大成功を収めたツアー以来となります。会場は、大指揮者エーリヒ・クライバーをはじめ、かのマリア・カラスも出演した世界3大歌劇場の一つであるテアトロ・コロン（コロン劇場）。実はチリ公演の際、多くのアルゼンチン在住の日系人から多く寄せられた「次はぜひコロン劇場で」という要望に応える形になりました。世界

3大歌劇場のひとつであるコロン劇場からオファーがあったということは、我々にとっても日系人の皆さんにとっても特別な意義のあることなんです。

演奏曲目はスメタナの連作交響詩《わが祖国》より〈モルダウ〉、松下功の和太鼓協奏曲〈飛天遊〉（独奏：林英哲）、そしてブラームスの交響曲第4番です。〈モルダウ〉はチリ公演でも演奏した思い出の曲。藝大時代同期だった松下さんの〈飛天遊〉は、かつてベルリン・フィルでも演奏された世界的傑作。彼は私の藝大大学長時代に副学長としてサポートしてくれました。残念ながら松下さんは、アルゼンチン公演の実現を見ることなく2018年に急逝されました。今回の演奏は彼へのオマージュという意味もあります。

そしてブラームスは私の大好きな作品、カルロス・クライバーとウィーン・フィルの名演が忘れられないのですが、彼の父であるエーリヒのまさにテアトロ・コロンでの演奏をカルロスも聴いていたに違いありません。そんなことに思いを馳せながら、曲に向かいあっています。



コロン劇場



ブエノスアイレスの街並み



©Kenzhu Shimizu

## —— 澤先生は現在、藝大フィルをどのように捉えておられますか？

藝大フィルは1898年に東京音楽学校に教師として来日したアウグスト・ユンケルが、教員や学生たちを組織してつくった“東京音楽学校管弦楽団”を母体とするものです。戦後は東京藝術大学管弦楽研究部となり、音楽学部の教育や研究の場として、優秀な学生や教師陣の演奏や作品発表などを主たるミッションとしてきました。高い水準は保たれていたものの演奏活動は学内のホールに限られ、いわば“内弁慶”だったかもしれません。メンバーが日本最古のプロオケとしての自覚を持ち、また内外に認知してもらう意味でもアルゼンチン公演には大きな意義があると思います。

メンバーのほとんどが藝大の卒業生ですので、音楽を作り上げる上での共通したテイストが高いレベルで共有できていると思っています。基本的に在学生の教育に資する使命を楽員たちは持っているので、学生ソリストたちを暖かく応援する気持ちが大きいのも良いですね。

## —— 既にソリストとして実績のある澤先生が、近年は指揮活動に力を入れておられますが…。

小学生の時から指揮者への夢を持ち続け、学校の図書室から「齋藤秀雄の『指揮法教程』」を借りて来て勉強していました。そして私のヴァイオリンの師匠である東儀祐二先生がジュニアオーケストラを指揮するのを見て指揮者に憧れたのです。藝大入学後、副科の指揮法を履修した際に、遠藤雅古先生から指揮科への転科を勧められ真剣に悩みましたが、東儀先生から「もっとヴァイオリンの腕を磨き、オケや室内楽をたくさん経験して、40歳を過ぎてから指揮をやりなさい」と諭されました。それで41歳の時に、ようやく東儀先生が創設した大阪のアマチュアオケで遅いデビューを果たしたのです。

1996年以降は日本フィル、東京フィル、札幌などを振り、今や指揮者としても高く評価される澤先生にとって、藝大フィルの課題とは？「これからは国内外での一般向け公演を更に増やし、その存在感をアピールすることだと意欲を見せる。澤先生や楽団・楽団員の歴史、松下先生への想い、そしてオーケストラの未来など、たくさんのものを背負って、日本のちょうど反対側に位置するアルゼンチンで実現する演奏が、藝大フィルの更なる成長へのトリガーとなることを期待したい。

## PROFILE

### 澤和樹(さわ・かずき)

指揮者・ヴァイオリニスト。和歌山市生まれ。東京藝術大学大学院音楽研究科卒業。ロン=ティボー、ヴェニシアフスキ、ミュンヘンなどの国際コンクールに入賞。ヴァイオリニストとして国際的に活躍。90年「澤クワルテット」結成。96年より指揮活動を開始。2004年和歌山県文化賞受賞。東京藝大では副学長、音楽学部長を経て16年より22年3月まで東京藝術大学長を務める。東京藝術大学および英国王立音楽院名誉教授。

## 藝大フィルハーモニア管弦楽団 アルゼンチン公演

### 2023年12月6日(水) (ツアーは12/2~9)

【出演】澤和樹(指揮)、林英哲(和太鼓)、藝大フィルハーモニア管弦楽団

【会場】プエノスアイレス テアトロ・コロン(コロン劇場/アルゼンチン)

【予定曲目】スメタナ：連作交響詩《わが祖国》より〈モルダウ〉

松下功：和太鼓協奏曲《飛天遊》、ブラームス：交響曲第4番





## ■ たくさんの先輩とご縁に導かれて ■ 藝大フィル25年目。

—— 藝大フィル事務局長・音楽学部指揮科准教授 / 指揮者 酒井敦

聞き手・文：阿南一徳（東京藝大演奏芸術センター）

藝大フィルハーモニア管弦楽団（藝大フィル）の事務局長を務める、音楽学部指揮科の酒井敦准教授。いつまでいられるのか？と思っていた藝大と、藝大フィルにおよそ25年、ただしこれからは別の意味で「藝大の中だけにいてはダメなんだ」と語る。彼の歴史と抱負を聞いてみた。

—— まず藝大フィルとの“なれそめ”と、これまでをお聞かせください。

1998年に私は、音楽学部指揮科の助手として採用されました。当時の私の仕事は、指揮科の先生方のアシスタントと学生オーケストラ（現在の藝大シンフォニーオーケストラ）授業の運営サポート。そんな中、当時指揮科主任で私が師事していた遠藤雅古先生より「酒井、藝大フィルも手伝え！」と半ば強制的に指示されてお手伝いし始めたのが、藝大フィルとの出会いです。

その時はまだ奏楽堂もなく、定期演奏会は芸劇やトリフォニーでおこなっており、外部ホールにもかかわらず、ステマネ、インペクのたった2人だけで準備をして、私も含め学生も駆り出して皆で動かしていたのです。

その後も小林研一郎先生や尾高忠明先生など多くの指揮者の先生方が変わり、それに応じて仕組みや人も入れ替わる中で、私は「いつまで藝大や藝大フィルに関わっていただけるのだろう」と不安な日々もありました。それから多くの先生方のお力添えで助教となることができ、オーケストラ連盟に加盟する前年の2016年に、当時音楽学部長であった迫先生に呼び出され、藝大フィル事務局長を拝命し今に至ります。という簡単なようですが、お世話になった佐藤功太郎先生を始め多くの先生方との出会いやご縁があって、指揮科に入りながら藝大フィルで働けたことは運命だと思っています。自分自身も紆余曲折ありましたが、私はとにかく人に恵まれていたんです。



—— これから藝大フィルをどう動かしていこうとお考えですか？

自分自身25年もの間、藝大に長いながら藝大フィル事務局を務めるに至って、いまだに私は「藝大の中で腰を落ち着けていたらダメなんだ」と思っているんです。これだけの実力と個性を持つ素晴らしいオーケストラでありながら、まだまだ世の中で周知されていない。それを何とかしたい。そのためには外でも定期演奏会を行うなどして、皆さんが藝大フィルに接する機会を広げたい。今年に入って秋田県、新潟県など、外部公演は増えてきました。こんなに素晴らしい感動的な演奏をしてくれているのだから、せめて今後はその数を倍にしたい。さらに、藝大フィルを呼んでくれる地方都市で「音楽祭」をやりたい。それらを実現させるためには、私が藝大の中にいないで、どんどん外に宣伝に出るべきだと思いつけているのです。優秀で中を任せられるスタッフもいるし、まずは、僕が外に出かけたほうがオケの可能性は広がるかもしれない。

—— それほど長いキャリアを誇る酒井先生が、藝大フィルで一番印象に残ったコンサートは？

もちろん思い出深い名演や演奏会はたくさんありましたが、一番聞かれますとやはり2020年9月10日に開催された「藝大フィル演奏による藝大奏楽堂での試演会」でしょうか。この年は殆どの演奏会がコロナ禍のため中止になる中で、「何とか日常を取り戻したい」と思い余って学部長室に駆け込み企画をお話し、

実行するためのプロジェクトを作っていました。そして教職員をお客様役に、高関健先生指揮、ピアノ独奏迫昭嘉先生により実施、その成果を踏まえ翌月には関係者限定での定期演奏会が行われたのです。

あの時は手探りでとにかく皆が必死でした。しかしながら、あの演奏会を経験したことで、奏者・スタッフが音楽や演奏会することの喜びを改めて感じ、藝大フィルの結束が一段と強くなった重要なエポックだったのだと感じています。

常に謙虚で腰の低い酒井先生ですが、内に秘めるパワーは *fff* です。ところで藝大フィルの団員は全員藝大出身だと思いますか？ 答えはNO。オーディションにより学外から参加する奏者もあり、現在のソロコンサートマスターの植村太郎先生は、桐朋出身で現ポジションへ。「諸先輩方が築いてこられた“藝大フィルの尊い歴史”という伝統の中に、新しい風が懐広く見事に取り込まれ、さらにパワーアップしたオーケストラサウンドが生まれています」(酒井)。伝統の中に芽吹く多様性、それが 藝大フィルハーモニア管弦楽団の「音楽」なのかもしれません。

## PROFILE

### 酒井 敦 (さかい・あつし)

指揮を遠藤雅古、小林研一郎に師事。8年間にわたる中学校音楽教諭としての経歴の後、指揮者に転身。これまで東京ニューシティ、仙台フィル等のプロオーケストラをはじめ、オーケストラを中心に活躍。

現在、東京藝術大学音楽学部指揮科准教授。また藝大フィルハーモニア管弦楽団事務局長としてオーケストラ運営についても携わる。日本指揮者協会会員、NPO法人人材育成支援センター監事、一般社団法人未来ふくしま・芸術創造アカデミー理事、2022年より蓼科高原音楽祭音楽監督を務める。

## 藝大フィルハーモニア管弦楽団 これからの公演予定

10月7日(土)・8日(日) 各14:00 「藝大オペラ定期 第69回」 10月13日(金) 19:00 藝大フィルハーモニア管弦楽団定期演奏会

11月9日(木) 19:00 藝大フィルハーモニア管弦楽団 合唱定期演奏会

12月22日(金) 18:00 第73回チャリティコンサート「メサイア」 12月24日(日) 15:00 第40回「台東第九公演」～下町で第九

2024年3月29日(金) 11:20 予定 ジュニア・アカデミー成果披露演奏会(第1部に出演)

※会場はすべて藝大演奏堂です ※出演者・曲目・料金等は、当該の情報ページをご参照ください。

## 2023年10月22日(日) 藝大フィルハーモニア管弦楽団 魚沼公演

14時開演 会場：魚沼市小出郷文化会館 大ホール ※「藝大フィル 魚沼」で検索を

[曲目] ヘンデル：ハーブ協奏曲 変ロ長調 op.4 no.6, HWV 294 ドニゼッティ：歌劇「ファボリータ」より”優しい魂よ”  
ベートーヴェン：交響曲第3番 変ホ長調「英雄」op.55、他

[出演] 指揮：梅田 俊明 テノール：苗田 博昭 ハープ：山宮 りり子 藝大フィルハーモニア管弦楽団

## 藝大フィルハーモニア管弦楽団 全メンバー表

ソロ・コンサートマスター 植村 太郎		コンサートマスター 澤 亜樹/戸原 直				
第1ヴァイオリン	第2ヴァイオリン	ヴィオラ	チェロ	フルート	ファゴット	トロンボーン
荒井 友美	村津 瑠妃●	安藤 裕子●	羽川 真介●	細川 愛梨	坪井 祐樹	東川 暁洋
生田 絵美	山本 有紗●	吉田 篤●	山澤 慧●	山本 葵	宮崎 寿理	菅原 薫
加藤 えりな	清岡 優子	阿部 哲	寺井 創			
金子 芳子	小杉 結	植村 理一	豊田 庄吾	オーボエ	ホルン	ティンパニ& パーカッション
河野 由里恵	野田 良子	植岡 弥生	夏秋 裕一	戸田 智子	庄司 雄大●	
佐原 敦子	福井 彩花	竹村 明希子	松本 卓	山田 涼子	岡村 陽	井手上 達
菅谷 早葉	福崎 雄也	中川 玲美子			堂山 敦史	二ツ木 千由紀
西田 史朗	マヤ・フレーザー	麻柄 明日香	コントラバス	クラリネット	梁川 笑里	
前田 奈緒	宮本 恵		赤池 光治●	濱崎 由紀		
増尾 朗子	宮本 有里		長坂 美玖●	吉本 拓	トランペット	
			倉持 敦		平山 あかり	
			小室 昌広		星野 朱音	

● = 首席奏者

2023年9月末日現在



# Concert Schedule 2023 Oct. → 2024 Mar.

本冊子の掲載データは2023年9月末日現在のものです。

今後予告なく日程・出演者・曲目等が変更になる場合がある他、中止・延期・非公開開催となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

最新の公演情報は、必ず本学のホームページを直前にご確認ください。 <https://www.geidai.ac.jp>

※スケジュールは予告なしに変更になる場合もありますのでご了承ください

## 2023.10 OCTOBER

①開演時間 ②出演者 ③入場料 ④その他

7日(土)、8日(日)

奏楽堂

### 藝大オペラ定期第69回

- ◎モーツァルト：歌劇《コシ・ファン・トゥッテ》K.588
- ①14:00 ②大学院オペラ専攻生 他、佐藤宏充(Cond)、今井伸昭(演出)、藝大フィルハーモニア管弦楽団
- ③S席6,000円 パルコニー席5,000円

13日(金)

奏楽堂

### 藝大フィルハーモニア管弦楽団定期演奏会 (藝大定期第418回)

- ◎ラヴェル：クーブランの墓
- ◎ジョリヴェ：バスン(ファゴット)と弦楽オーケストラ、ハーブ、ピアノのための協奏曲
- ◎エルガー：創作主題による変奏曲「エングマ(謎)」op.36
- ①19:00 ②山下一史(Cond)、岡本正之(Fg)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③4,000円

19日(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

### 木曜コンサート(古楽)

- ①14:00 ③500円
- ④問合せ：旧東京音楽学校奏楽堂 TEL 03-3824-1988

21日(土)

奏楽堂

### 藝大プロジェクト2023

#### 「仮面——隠されたもの、顕れたもの」 第1回 舞い、語る。仮面のアジア

- ◎《陵王(Ryo-Oh)》舞楽(日本)
- ◎《水宮野遊(Suyeong Yaryu)》タルチュム(韓国)
- ◎《トベン・パジェガン(Topeng Pajegan)》トベン(インドネシア)
- ①15:00 ②植村幸生(ナビゲーター)、新谷恵/野護元(舞楽)、ウリチュム研究会(タルチュム)、ニョマン・スダルサナ/イ・コマン・ガラン・ウィドゥニヤナ/ガムラングループ「シダカルヤ」(トベン) ③3,000円

28日(土)

奏楽堂

### 東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校 第35回定期演奏会

- ◎沢井忠夫：生田流箏曲「砵三章」
- ◎三宅柁屋正治郎：長唄・長唄三味線・邦楽囃子「元禄花見踊」
- ◎スメタナ：連作交響詩《わが祖国》より《モルダウ》
- ◎ドヴォルジャーク：交響曲第7番 op.70
- ◎モーツァルト：レクイエム K.626(モーンダー版)
- ①14:00 ②現田茂夫(Cond)、清水敬一(合唱指導)、東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校(藝高)生徒
- ③1,000円(当日券の販売はございません)

### 過去の公演から



2022.04.21 藝大フィル定期



2022.11.27 藝大プロジェクト

藝大プロジェクト2023

## 仮面 — 隠されたもの、顕れたもの

毎年特定のテーマを設け、独自の視点からアプローチを試みる意欲的な企画「藝大プロジェクト」。今年度のテーマは、ズバリ「仮面」です。

古今東西、仮面はその土地における宗教や祭祀の儀礼で使用されるのみならず、美術や演劇、音楽といった芸術の諸分野においても、それをモチーフとした魅力的な作品が多く作られてきました。「顔を覆う」という一見不自由極まりない営為から隠されるものがある一方、別の存在へと変身することで新たなものが立ち顕れる妖しげで両義的な存在。そんな仮面をテーマに、全2回シリーズでお届けします。

### 第1回 舞い、謡う。 仮面のアジア



10月21日(土)の第1回では、本学楽理科・植村幸生教授をナビゲーターに迎え、アジアを代表する3つの仮面芸能、すなわち日本の舞楽、韓国のタルチュム、インドネシアのトベンを、それぞれ本場から踊り手、奏者をお迎えしつつお送りします。

仮面を用いて世の権力を風刺するもの、諧謔に満ちたストーリーを有するもの、そして神々との交感をめざすもの等々、その顕れ方はさまざまです。わたしたちをアジアの多様な創造力へと誘う圧巻のステージをお楽しみください。

続く11月25日(土)、第2回の舞台はヨーロッパ。18世紀頃までイタリアを中心にヨーロッパで隆盛を極め、その後の演劇やオペラにも大きな影響を与えた古典仮面喜劇「コメディア・デラルテ」を、イタリアの作曲家オラツィオ・ヴェッキの音楽にのせてお送りします。

日本におけるコメディア・デラルテの第一人者・光瀬名瑠子氏による構成・演出のもと、召使いや主人、恋人たちといった魅力的なキャラクターを演じるのは、我こそはと集った藝大の学生有志たち。演奏は本学古楽研究室の教員・学生です。予備知識は一切不要。「古くて新しい」痛快なコメディをご体験ください。

### 第2回 語り、交わる。 仮面のヨーロッパ



演奏藝術センターでは、ここ数年コロナ禍における象徴でもあった仮面(=マスク)を舞台へと昇華させ、皆様をお待ちしています。ぜひ奏楽堂でお会いしましょう!

2日(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

## 木曜コンサート(作曲)

①14:00 ③500円

④問合せ:旧東京音楽学校奏楽堂 TEL 03-3824-1988

4日(土)

(外部主催) 東京芸術劇場コンサートホール

## 第14回音楽大学オーケストラ・フェスティバル2023

(東京音大&東京藝大)

◎チャイコフスキー:交響曲第5番 小短調 op.64 [藝大] 他

①15:00 ②迫昭彦(Cond)、東京藝大シンフォニーオーケストラ 他 ③1,000円

5日(日)

奏楽堂

## 上野の森オルガンシリーズ2023

### 20世紀ドイツの夜明け

### ～レーガーとヒンデミットのオルガン音楽～

◎ヒンデミット:オルガン・ソナタ第1番、アルトホルンとピアノのためのソナタ(アルトサクソフォンとオルガンによる演奏)

◎レーガー:《幻想曲とフーガ》ニ短調 op.135b、《12の宗教的な歌曲》op.137より《朝の歌》《夕べに》《惜しみなくあたえよ》、《BACHの名による幻想曲とフーガ》op.46

①15:00 ②廣江理枝/徳岡めぐみ(Org)、野々下由香里(Sop)、須川展也(Sax)

③一般3,000円 高校生以下1,000円

9日(木)

奏楽堂

## 藝大フィルハーモニア管弦楽団

### 合唱定期演奏会

(藝大定期第419回)

◎ブラームス:ドイツ・レクイエム op.45

①19:00 ②横山和美(Sop)、植田雅朗(Bar)、山下一史(Cond)、東京藝大音楽科学生、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③4,000円

16日(木)

奏楽堂

## モーニング・コンサート10

◎R.シュトラウス:オーボエ協奏曲

◎シューマン:ピアノ協奏曲 op.54

①11:00 ②荒木良太(Ob)、鶴原壮一郎(Pf)、山下一史(Cond)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③1,500円

18日(土)

奏楽堂

## 東京藝大ウィンドオーケストラ 藝大定期吹奏楽第96回

◎レスピーギ(木村吉宏編曲):組曲《シバの女王ベルキス》  
◎ベートーヴェン(南聡編曲):弦楽四重奏のための《大フーガ》op.133

◎J.S.バッハ(伊藤康英編曲):ウィンド・アンサンブルのための《シャコンヌ(2017年版)》

◎レスピーギ(伊藤康英編曲):《リュートのための古風な舞曲とアリア》より第3組曲

①14:00 ②大井剛史(Cond)、東京藝大ウィンドオーケストラ  
③一般2,500円 高校生以下500円

22日(水)

奏楽堂

## 邦楽定期演奏会第89回

◎箏曲生田流「日本民謡による組曲」

◎能楽観世流 舞囃子「芦刈」

◎能楽宝生流 仕舞「羽衣カリ」

◎尺八「鶴鳴抄」～鶴の巢籠によせて

◎箏曲山田流「初春の夢」

◎雅楽「海青楽」

◎長唄・邦楽囃子・日本舞踊「君ヶ代松竹梅」

①17:00 ②東京藝大邦楽科教員・学生 他  
③3,000円

23日(木・祝)

奏楽堂

## 東京藝大シンフォニーオーケストラ 第68回定期演奏会

(藝大定期第420回)

◎ベートーヴェン:交響曲第8番 op.93

◎ブラームス:ピアノ四重奏曲第1番 op.25 (シェーンベルクによる管弦楽編曲版)

①15:00 ②梅田俊明(Cond)、東京藝大シンフォニーオーケストラ ③一般2,500円 高校生以下500円

25日(土)

奏楽堂

## 藝大プロジェクト2023

### 「仮面——隠されたもの、顕れたもの」 第2回 語り、交わる。仮面のヨーロッパ

◎ヴェッキ:バルナッソスの山のいただき(コメディア・デルルテと演奏による上演)

①15:00 ②構成・演出:光瀬名瑠子、出演:東京藝術大学学生ほか ③3,000円

21日(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

## 木曜コンサート(打楽器)

①14:00 ③500円

④問合せ:旧東京音楽学校奏楽堂 TEL 03-3824-1988

24日(日)

(外部主催) 奏楽堂

## 第40回「台東第九公演」下町で第九

◎ベートーヴェン:交響曲第9番 二短調「合唱付き」

①15:00 ②河野ちはる(Sop)、平野葉月(Alt)、寺島弘城(Ten)、阿部泰洋(Bas)、迫昭嘉(Cond)、藝大フィルハーモニア管弦楽団

④問合せ:台東区役所文化振興課 TEL03-5246-1153

22日(金)

(外部主催) 奏楽堂

第73回 チャリティーコンサート  
メサイア公演

◎ヘンデル:《メサイア》

①18:30 ②藤原優花(Sop)、徳田あさひ(Alt)、田中裕太(Ten)、及川泰生(Bas)、東京藝術大学音楽学部声楽科学生(Chor)、梅田俊明(Cond)、藝大フィルハーモニア管弦楽団

④問合せ:朝日新聞厚生文化事業団 TEL03-5540-7446

## 過去の公演から

2023.6.17  
藝大チェンバーオーケストラ定期

「午前11時の全力疾奏」、藝大奏楽堂モーニングコンサートは、学生とプロオケが年に26回(13公演)も共演する、世界でも珍しい演奏会です。このシリーズに足繫ご来場くださる渡邊佳一氏から小文をいただきました。

## 午前11時の藝大フィルから目が離せない…。

渡邊佳一(音楽編集者)

奏楽堂モーニング・コンサートの主役は、もちろん独奏や作曲を担う2人の学生や院生ですが、ここで見逃せないのが共演する芸大フィルの存在です。

オーケストラには、指揮者を含めたくさんの演奏家が集まっており、また多くの楽器が必要で、演奏会を持つためにはたくさん費用と時間がかかります。ですから芸大生といえども、将来オーケストラと共演したり、自作のオーケストラ曲を演奏してもらったりする機会はそう多くはないでしょう。参加する学生たちにとってこの演奏会はとても貴重なものはずで、誰もがこのために長い時間を準備に費やしているに違いありません。

一方で、協奏曲やオーケストラ伴奏つき歌曲のオーケストラパートは、いわゆる「伴奏」ということばで連想されるような、単純なものではないことがしばしばあります。よく知られていますように、ベートーヴェンや特にブラームスの協奏曲では、オーケストラにはいずれも交響曲並みの表現と技量が求められていますし、また近現代の作品でも、音楽的にも技術的にも非常に高度なものが、独奏のみならずオーケストラにも求められていることは珍しくありません。また学生が作曲したものであっても、現代音楽の演奏には常に高度な演奏能力が求められていることは言うまでもないでしょう。

そんなわけですから、このモーニング・コンサートでの指揮者とオーケストラは、通常のコンサート同様、聴いている人たちのためにすぐれた演奏をしなければならないのはもちろんですが、さらには共演する学生たちのためにも、独奏/独唱者が最善の状態で行奏できるようオーケストラも高い完成度で安定した演奏をする必要があります。そして時には、音楽の道の先達として、共演する学生たちが、ひとりでは到達できないようなより高い境地に導くこともできるのかもかもしれません。作曲の学生にとっても同じようなことが言えるでしょう。実に困難な役割ですが、芸大フィルは毎回見事にその務めを果たしてきました。学生たちを完璧にサポートするのみならず、演奏至難な楽譜をもの見事に演奏してみせ、聴いていて思わずソロではなくオケに耳が行ってしまうこともしばしば。最近聴いた中では、フィンジヤプリテンの曲での高度な弦楽合奏、ニールセンやプロコフィエフ、プレヴィンといった比較的演奏機会が少ない作品での目を見張るような精度と輝かしい音色が、特に記憶に残っています。

モーニング・コンサートでの数々の名演を支えてきた芸大フィル。今後も目が離せませんね。

モーニングコンサート  
2023年度後期の予定

第10回 2023年 11月16日(木)

第11回 2024年 2月8日(木) 第12回 2月15日(木) 第13回 3月14日(木)

※いずれも会場は藝大奏楽堂・開演は11:00、出演者・曲目は当該のページをご参照ください

# 2024.1 JANUARY

①開演時間 ②出演者 ③入場料 ④その他

18日(木) 旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

## 木曜コンサート(声楽)

①14:00 ③500円

④問合せ:旧東京音楽学校奏楽堂 TEL 03-3824-1988

※「木曜コンサート」は上野公園内にある旧東京音楽学校(旧奏楽堂)で開催されるコンサートです。

# 2024.2 FEBRUARY

①開演時間 ②出演者 ③入場料 ④その他

3日(土)、4日(日) 奏楽堂

## 藝大定期室内楽第50回

◎曲目未定

①14:00 ②出演者未定 ③2,500円

15日(木) 旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

## 木曜コンサート(指揮)

①14:00 ③500円

④問合せ:旧東京音楽学校奏楽堂 TEL 03-3824-1988

8日(木) 奏楽堂

## モーニング・コンサート11

◎西村朗:サクソフォン協奏曲《魂の内なる存在》

◎ブラームス:ピアノ協奏曲第1番 op.15より第2・3楽章

①11:00 ②廣畑きらり(Sax)、今井理子(Pf)、山下一史(Cond)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③1,500円

18日(日) 奏楽堂

## 東京藝大チェンバーオーケストラ 第42回定期演奏会

◎メンデルスゾーン:弦楽のためのシンフォニア第10番 口短調

◎J.ハイドン:交響曲第10番 二長調 Hob.I:10

◎メンデルスゾーン:弦楽五重奏曲第2番 変口短調 op.87

①15:00 ②東京藝大チェンバーオーケストラ ③2,500円

15日(木) 奏楽堂

## モーニング・コンサート12

◎クーセヴィツキー:コントラバス協奏曲 op.3

◎ショパン:ピアノ協奏曲第2番 op.21

①11:00 ②桑原孝太郎(Cb)、中澤真唯(Pf)、迫昭嘉(Cond)、  
藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③1,500円

## 今年はどうな公演が実現?

## 「藝大21(奏楽堂企画)学内公募最優秀企画」上演

東京藝大演奏芸術センターでは、毎年1回藝大生(学部不問)を対象にして、藝大奏楽堂での上演を前提にした公演企画のコンペティションを開催しています。応募企画の中から選ばれた「最優秀企画」一編は、企画・出演・運営・広報もほぼ学生たちのプロデュースにより、3月に奏楽堂で上演されます。昨年は「邂逅の肌触り」と題し、舞台(演劇・ダンス・音楽)と映像が融合した意欲的な作品が上演されました。さて今年度はどんな作品が出てくるか? ご期待ください!



昨年度の上演作品から

14日(木)

演奏堂

## モーニング・コンサート13

- ◎R.シュトラウス：『最後の葉』からの8つの詩 op.10より  
〈献皇〉〈夜〉
- ◎R.シュトラウス：『4つの歌』op.27より〈ひそやかな誘い〉  
〈あした!〉〈ツェツィーリエ〉
- ◎メノッティ：歌劇『泥棒とオールドミス』より〈私を盗んで〉
- ◎菅野祐悟：サクソフォン協奏曲『Mystic Forest』
- ①11:00 ②宮原唯奈(Sop)、立畠花音(Sax)、山下一史  
(Cond)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③1,500円

15日(金)

演奏堂

## 萩岡松韻 退任記念演奏会

- ◎『三番叟』
- ◎『夏やせ』
- ◎能楽・箏曲掛合『葵の上』
- ◎仕舞『狸々』
- ◎組曲『花の寺』
- ①13:00 ②萩岡松韻、井上八千代(人間国宝)、観世清和、  
宝生和英、澤和樹、藝大音楽学部教員 他 ③入場無料

16日(土)

演奏堂

## 上條妙子 退任記念演奏会

- ◎上條妙子：福の神
- ◎石川勾当：八重衣
- ◎九世杵屋六左衛門、峰崎勾当他：  
長唄と地歌のコラボレーション 越後獅子
- ◎宮城道雄：祝典箏協奏曲
- ①15:00 ②上條妙子(箏曲生田流)、野村峰山(尺八：人  
間国宝)、藝大邦楽科教員、卒業生他 ③入場無料

19日(火)

演奏堂

## 迫昭嘉 退任記念演奏会

- ◎J.S.バッハ：チェンバロ協奏曲 二短調 BWV1052 (ピアノ  
による演奏)
- ◎モーツァルト：ピアノ協奏曲第12番 長調 K.414
- ①19:00 ②迫昭嘉(Pf、Cond)、藝大フィルハーモニア管  
弦楽団 ③入場無料

20日(水・祝)

演奏堂

## 河野文昭 退任記念演奏会

- ◎ハイドン：ディヴェルティメント
- ◎モーツァルト：弦楽五重奏曲 変ホ長調 K.614
- ◎シューマン：ピアノ三重奏曲第2番 へ長調 op.80
- ◎バルトーク：弦楽四重奏曲第5番 Sz.102
- ①15:00

- ②チェロアンサンブルの愉しみ 上村昇／藤森亮一／河野文昭  
(Vc) クインテット キョウト 玉井葉採／永峰高志(Vn)、  
佐々木亮／大野かおる(Va)、河野文昭(Vc) パースデート  
リオ 漆原朝子(Vn)、河野文昭(Vc)、河野美砂子(Pf) AOI  
レジデンス カルテット 松原勝也／小林美恵(Vn)、川本嘉子  
(Va)、河野文昭(Vc)
- ③入場無料

21日(木)

旧東京音楽学校奏楽堂(上野公園内)

## 木曜コンサート(室内楽)

- ①14:00 ③500円
- ④問合せ：旧東京音楽学校奏楽堂 TEL 03-3824-1988

27日(水)

演奏堂

藝大21  
第17回演奏堂企画学内公募演奏会

演奏芸術センターでは、毎年1回、藝大生を対象として、藝大の奏楽堂で上演することを前提とした企画のコンペティションを行なっています。

応募企画の中から、最優秀企画一編を奏楽堂で上演します。結果発表や詳しい公演内容は、藝大ホームページなどで11月頃より順次発表予定。

29日(金)

演奏堂

## ジュニア・アカデミー成果披露演奏会

- ◎ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第3番 ハ短調 より第1楽章
- ◎グリーグ：ピアノ協奏曲 イ短調 より第1楽章
- ◎シベリウス：ヴァイオリン協奏曲 二短調 より第1楽章
- ◎チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 二長調 より第1楽章 他
- ①第1部11:20予定 第2部14:10予定 ②東京藝大ジュニア・アカデミー第5〜7期生、山下一史(Cond)、藝大フィルハーモニア管弦楽団 ③2,000円

30日(土) (外部主催) 東京芸術劇場コンサートホール

31日(日) (外部主催) ミューザ川崎シンフォニーホール

## 第13回音楽大学フェスティバル・オーケストラ

- ◎マーラー：交響曲第10番より「アダージョ」
- ◎ラヴェル：バレエ音楽『ダフニスとクロエ』(全曲)
- ①15:00 ②シルヴァン・カンブルラン(Cond)、音楽大学フェスティバル・コーラス(首都圏9音楽大学選抜コーラス)、音楽大学フェスティバル・オーケストラ(首都圏9音楽大学選抜オーケストラ)
- ③未定
- ④問合せ：東京芸術劇場ボックスオフィス TEL0570-010-296  
ミューザ川崎シンフォニーホール TEL044-520-0200



### その1 谷根千(言問通り)をたんけんする

人智を超えた美はいつだって予測不可能だ。凝り固まった日常は、すぐれた芸術との邂逅と、そこから生まれる思考によってあたらしく更新される。未知なる外部との交感こそがわたしたち自身に生の実感を与えるのだ。

むつかしそうな話が始まりそうだが、今回のテーマは「谷根千グルメ散歩」である。ではなぜこんな話から始まったかと思うだろう。そう、いっけん閉鎖的な飲食店へ訪れるという行為もまた、自分にとって新たな可能性を開くことがある。毎晩通ったところでバーは自分の外部。そこは家ではない。「他者＝外部と出会う」を軸に、藝大から東大の方角へ言問通りを歩きたいと思う。



さて、およそ楽しみとしてカフェやバーなどの飲食店に行くときの目的は、大きく3つに分けられるだろう。ひとつめはもちろん、美味しいものを口にする。ふたつめは大切なひとと時間を共有すること。そしてみつめは、他者＝外部に出会うことである。わたしは藝大に通っていた4年間、谷根千にある数々のお店をまわって、とても良い出会いを持った。ここには素敵なマスターのいるこじんまりとしたお店が多いし、お客さんも面白いひとが多い。

お店をまわる前にすこし谷中を散歩しよう。自らにとって外部となる他者は人間でなくたっていいし、人間だったとしても生きている必要はない。というわけで、まずは谷中でお墓参りだ。都立墓地である谷中霊園には、鳩山一郎、横山大観、渋沢栄一、牧野富太郎ら著名な文化人や政治家のお墓がずらりと並ぶ。音楽家としては、オッペケベー節を作った川上音二郎の碑や、大学の先輩にあたる本居長世(『鯉のぼり』や『汽車ぼっぼ』など童謡を作曲)の墓に注目したい。仰々しい看板も大してないので、静かに歩きながら丁寧に散策すると、大きな出会いがあるかもしれない。



**桃と蓮** 【台東区谷中1-5-9 Tel 090-5547-5767】

さて、言問通りを根津駅に向かって下る途中に、明らかに入りにくい看板を持つバーがある。「桃と蓮」のマスターは、特に70~90年代に国内外で活躍した写真家で、店内では作品を購入することもできる。彼がスウェーデンやパリで覚えた料理もおいしいが、やはりこの暗い照明のもとでは、氷が溶けていく時間を堪能しながらゆっくりとロックグラスを傾けたい。写真は「ラムと野菜のクスクス」。

チャージ500円、ドリンクは700円から。ランチは月水金(土日は要予約)、バーは毎日19-24時(日曜日のみ臨時休業あり)。

**駅馬車** 【文京区根津1-5-13 Tel 03-3823-3006】

言問通りをさらに進み、根津駅を過ぎてそのまま東大の方向へすこし登ると「駅馬車」という看板が見える。一世紀前のアメリカの西部劇から命名されたこの個人居酒屋は、店内の雰囲気も西部劇風だが、



やはり映画と同じようにさまざまなひとが集う場として面白い。食事のメニューが豊富で、アジアなど各地で暮らした店主がそこで覚えた料理を堪能できる。一面に並ぶ焼酎に圧倒されるが、厳選された日本酒のセンスも良い。月～土17-23時。

## 弥生坂・緑の本棚 【文京区弥生2-17-12野津第2ビル1F Tel 03-3868-3254】



さらに坂をすこし登ると、不思議なお店が出てくる。外にはさまざまな苗や多肉植物などが置いてあり、一見、花屋さんに見える。一方で文庫本も並んでいる。このお店は何のお店かと訝しく思うだろう。勇気を出して扉を開けると、入り口には植物にちなんだ本がずらりと並ぶ。奥へ進めば他ジャンルも所狭しと。一冊一冊にビニルカバーがかけられており、そこからは店主の丁寧さとこだわりが感じられる。さらに奥へ進むとカフェスペースも。ここは植物屋さんで本

屋さんで喫茶店、「弥生坂・緑の本棚」だ。火水金土13-19時、日13-18時。

お店を出ると、向かいに大きな碑が立っている。弥生式土器発掘ゆかりの地。住所は弥生である。そうか、ここには数千年前から暮らしがあったのか。

今日観たもの、聴いたもの、食べたもの、会ったひと、話したこと、そしてこの場所にかつてあった営み。混じるはずのない複数の要素が絡み合い、自分にとって予測不可能だった、今日いちにちを作る。これこそが豊かな体験ではないだろうか。コンサートや展覧会の帰りにぜひ、静かな冒険をしてみしてほしい。



文・写真：布施砂丘彦(批評家／本学音楽学部卒業生)

## その2 公演パンフレットをたんけんする

みなさん初めまして！ この4月から演奏藝術センターで編集を担当しています、砂岡弦と申します。数ヶ月前から、藝大の公演パンフレット（当日プログラム）が少し変わったことにお気づきでしょうか？今日は、ちょっとした試みを紹介したいと思います。

たとえば7月に開催した藝大シンフォニーオーケストラの「プロムナード・コンサート」。ここでは、リヒャルト・シュトラウスの第一人者・広瀬大介先生による曲目解説と、新進気鋭の批評家・相馬巧さんによるエッセイという2本立てにいたしました。ここにはベテランと若手の書き手に紙面上で「共演」してもらおうという狙いがあります。それから、「広瀬先生に聞いてみた！おすすめ書籍」というコーナーを作って、もっと知りたいお客さまや深く勉強したい学生のために、今回のプログラムに関連するおすすめの書籍を選んでいたいただきました。

「ベテランと若手の共演」「選書コーナー」を採り入れたパンフレットは、次は藝大フィルの定期演奏会（2023年10月）で予定しています。また、これからも続けていこうと思っていますので、ぜひ、公演パンフレットを手にとることもコンサート鑑賞の楽しみのひとつにしてくださいね！



## 史上最大の同窓会!? 喝采の中で閉幕

### 第1回「東京藝大アカンサス音楽祭」(2023)が開催されました!



大石将紀が舞台センターに立ち、呪文のようなサクスが奏楽堂に響きわたり、第1回「アカンサス音楽祭」は幕を開けた。細川俊夫の「スベル・ソングー呪文のうたー」、問いかけるような音色で新しい音楽祭は始まったのである。近年、大学をめぐる経済環境は厳しさを増し、東京藝術大学も例外ではなく経費節減を迫られていた。そんな中、前学長でヴァイオリニストの澤和樹先生やOBの先生方の呼びかけにより、音楽学部と学生たち支援のための音楽祭が立ち上がった。それが「東京藝術大学アカンサス音楽祭」である。

初日の8月26日(土)は「室内楽の日」と題され、大石のソロと、中津川輝とのデュオに続きベテラン古典四重奏団が、ショスタコーヴィチの「弦楽四重奏曲第4番」を熱演。繊細な中に威厳と熱量を感じる王道の室内楽だった。後半は白尾彰(FI)、花崎薫(Vc)、野田清隆(Pf)によるウェーバーの三重奏曲で始まる。冒頭から続く緻密で美しいアンサンブルは、まさに至芸。そしてこの日の最後は、幅広い活躍を続ける藤井隆史・白水芳枝のピアノデュオ「ドゥオール」による、ダイナミックなバーンスタインとラフマニノフで締めくくられ、室内楽の多彩な魅力を堪能させるプログラムであった。

そして翌日は、東京藝大出身の小林研一郎(指揮)と小山実稚恵(Pf)が、全国から集結した藝大出身者による特別編成の「東京藝大アカンサス フェスティバル・オーケストラ(コンサートマスターは澤和樹)」との競演による「オーケストラの日」。満場の観客を前に、小山はラフマニノフのピアノ協奏曲第2番を渾身の演奏。そして後半は、「炎のマエストロ、コバケン先生」の真骨頂チャイコフスキー「交響曲第5番」の大熱演。いつまでも尽きない拍手とスタンディング・オベーションが、この音楽祭の成功を象徴していた。来年は8月24日(土)25日(日)に開催。



※ご出演の皆様のご厚意により、アカンサス音楽祭の収益は、東京藝術大学音楽学部へ寄付されます。  
 ※大学 HP から、「アカンサス音楽祭」の Facebook アカウントへアクセスのうえ、いいね、フォローをお願いします。

© 東京藝術大学(撮影:横田敦史)



### 「JAZZ in 藝大」CDは第2弾も制作中!



「JAZZ in 藝大2021」公演で演奏された日本を代表するサクス奏者にして作曲家の、本多俊之作品を中心に、企画・出演から録音まで学生と教員の〈オール藝大〉で制作されたCD「GEIDAI PLAYS HONDA」が好評発売中です(税込2,750円)。ディズニー映画の名曲も収録され楽しい1枚。お求めはAmazonやタワーレコード、ブレン社などのオンラインストアで。第2弾も制作中。2023年12月末発売予定!

### ちょっと変わったベートーヴェン本が好評です!



藝大では何が起きたのか? 学生や教員は何を考えた、行動したのか? これはベートーヴェンの研究書ではありません。WEBサイト収録のコンテンツを中心に、書下し原稿を多数加え、コロナに翻弄された藝大の約2年を記録した本です。「つながれ! ベートーヴェン〜コロナ禍に向き合いながら駆け抜けた、藝大・ベートーヴェン記念イヤーの記録」(税込2,000円) Amazonなどネット通販や専門書店で好評発売中!



コロナ禍で迎えたベートーヴェン生誕250年。新しい情報発信の形を模索し、演奏芸術センターHP内に「つながるベートーヴェン」と題したサイトをオープン。人気の無料WEB講座「14歳のためのベートーヴェン」をはじめリレーエッセイ、書き下しエッセイなど様々なコンテンツを収め、偉大な作曲家に迫ります。





STEINWAY & SONS

比類なき芸術性がもたらす  
心満たされる暮らし



スタインウェイ&サンズ 東京  
港区北青山3-4-3 ののおやま1F  
TEL 03-6721-1618 営業時間:11:00~19:00  
[www.steinway.co.jp/SST](http://www.steinway.co.jp/SST)



お問合せはこちら



ヤマハ音楽支援制度

# 音楽奨学支援

〈2024年度〉対象者募集

優れた音楽能力を有し、将来音楽界の第一線で活躍が期待できる  
学生(13歳~25歳)を支援いたします。

## 支援内容

月額20万円を最長2年間給付  
※返済不要

## 募集期間

2023年11月24日(金)~12月7日(木)  
〈Webエントリー期間〉

## 2次選考

2024年3月5日(火)  
〈1次選考通過者のみ〉

お問い合わせ先：ヤマハ音楽振興会 ヤマハ音楽支援制度事務局  
〒153-8666 東京都目黒区下目黒3-24-22



協力：ヤマハ株式会社

ヤマハ音楽振興会

上野の杜によみがえる江戸の味と粋



上野池之端  
鰻割烹 **伊豆栄**  
<http://www.izuei.co.jp/>

本店 03-3831-0954  
不忍亭 03-3832-0785  
梅川亭 03-5685-2011  
※ 営業時間 11:00~21:00 (L.O. 20:30)

ハヤシライス  
一週間以上かけて作る  
デミグラスソースの味わい。



洋食  
**黒船亭**

KUROFUNETEI  
UENO TOKYO



お食事だけでなく、ミニライブ・コンサートの行える  
多目的スペース完備。洋食と、ワインと、音楽と、  
楽しいひとときをご用意致します。

営業時間 11:30 ~ 21:45 (21:00 L.O.) 月曜定休  
台東区上野 2-13-13 キクヤビル 4F  
電話: 03-3837-1617  
<https://www.kurofunetei.co.jp/>



上野公園前

あんみつ **みはし**

上野本店 台東区上野4-9-7  
TEL:03-3831-0384

アトレ上野店、パルコヤ上野店  
上野松坂屋店

<https://www.mihashi.co.jp>

ecute  
Nippori

日暮里駅

Tokyo  
University  
of  
the Arts

Yanesen Area

UENO PARK

ecute  
Ueno

上野駅

楽しいこぎ  
i R C ~ F #

# ecute

JR 東日本のエキナカ商業施設、  
「エキユート上野」と「エキユート日暮里」。

駅のなかに楽しいお店をキューとつめ込みました。  
どちらも藝大から歩いて行けるところにあります。  
ぜひ、お立ち寄りください。



ECUTE.UENO



ECUTE.NIPPORI



# 上野精養軒

上野公園内不忍池畔

ご婚礼・ご宴会・レストラン

感謝の151年



〒110-8715

東京都台東区上野公園 4-58 TEL : 03 (3821) 2181 (代表) FAX : 03 (3824) 2731

<https://www.seiyoken.co.jp/>



## MEETS ART

～人とアートをつなぐ場所～



## 美術画廊

開放感と落ち着きある空間に  
国内外の有名・巨匠作家作品や  
注目の中堅・若手作家作品を展覧。  
現在の美術界を代表する  
名作・名品をご堪能ください。



**Matsuzakaya**

松坂屋・上野店

電話(03)3832-1111 東京都台東区上野3-29-5

【営業時間】10時～20時

※中2階～2階: 10時～19時、3階～8階: 10時～18時30分

※営業時間・イベント内容は予告なく変更する場合がございます。最新の情報は松坂屋上野店ホームページをご覧ください。



# 古月

RESTAURANT KOGETSU  
ORIGINAL creative  
Chinese Cuisine



【営業時間】

ランチ 12:00～15:00

ディナー 17:00～(21:00 LO)

【定休日】月曜日・火曜日

〒110-0008

東京都台東区池之端4-23-1

TEL 03-3821-4751

FAX 03-3821-4770

ホームページ

<http://www.kogetu.co.jp/>



# WO ダブルオー SERIES

原点から、頂点へ。  
ヤナギサワサクソフオーンWOシリーズ

製造元

柳澤管楽器株式会社  
<https://www.yanagisawasax.co.jp/>

発売元

1945年創業 楽器・楽器の総合卸商社  
株式会社プリマ楽器  
〒103-0004 東京都中央区東日本橋1-1-8  
Tel. 03-3866-2215 / 03-3866-2210  
<https://www.prima-gakki.co.jp/>





さあ、新しい自分に  
会いに行こう。



聴く人も、奏でる人も、歌う人も。  
すこし深く、その先へ。  
これまでにない「自分」と出会う、  
これまでにない「音楽」の体験をあなたにも。

ヤマハ銀座店

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14 TEL:03-3572-3171(代) <https://retailing.jp.yamaha.com/shop/ginza>



# もう170年、まだ170年。

ベヒシュタインは今年で創業 170 周年。ピアノ芸術のさらなる高みへと歩みを進めます。

1853年に創業以来、リストやドビュッシーなど、  
偉大な音楽家にインスピレーションを与え続けてきたC.ベヒシュタイン。  
ベヒシュタインはこのピアノ芸術を、ベヒシュタイン・ヨーロッパの  
W.ホフマンとともに受け継ぎ、さらなる感動をお届けしてまいります。

ベヒシュタイン・セントラム 東京にて  
1867年製ピアノを展示中です。

株式会社 ベヒシュタイン・ジャパン <https://www.bechstein.co.jp/>



# ピアノ・楽譜のことなら カワイ表参道へ

関東最大のカワイピアノショップへ、  
是非ご来店くださいませ。  
スタッフ一同心よりお待ちしております。



- 1F 楽譜・デジタルピアノ・アップライトピアノ
- 2F コンサートサロン「パウゼ」
- 3F グランドピアノ

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-1

## カワイ表参道

SHIGERU KAWAI グランドピアノご試弾受付中 TEL03-3409-2511 FAX03-3409-2598

### 高価下取り

期間中ピアノご成約のお客様には、お手持ちのピアノ・電子ピアノを高価下取りいたします。(下記要定額あり)



### ボーナス一括払い手数料無料

3〜120回クレジット払いもご利用いただけます。(ボーナス利用可)



### 防音相談受付中

ピアノを快適に弾ける環境づくりのお手伝いいたします。



### 調律修理承ります

技術者が責任を持ってピアノをお守りします。

選ばれるのには理由がある。  
安心と信頼のブランド。



40年の実績、防音工事は高橋建設

高橋建設 防音

検索

本社:神奈川県川崎市宮前区神木1-7-8 TEL 0120-55-0065

オペラシアターこんにゃく座公演

オペラ

# 神々の国の首都

新作  
初演

台本・演出 坂手洋二 作曲 萩京子

1890年に来日したラフカディオ・ハーン、  
のちの小泉八雲は、島根県松江市に居を構える。  
西洋人の視点で、日本を新鮮に捉えたハーンの半生の物語を  
ハーンの世界に潜む幻想的な面を織り込みつつ描き出す。

2024年3月8日(金) ~ 17日(日) 吉祥寺シアター

問い合わせ



オペラシアターこんにゃく座  検索

<https://www.konnyakuza.com/>



# 東京・浅草 犬印鞆製作所



## 犬印鞆製作所



Instagram



◎ 犬印鞆製作所 浅草胸形工房  
 〒112-0004 東京都台東区浅草1-35-6  
 TEL: 03-5806-1712

犬印鞆製作所 伝法院通り店  
 東京都台東区浅草 1-35-6  
 犬印鞆製作所 合羽橋道具街  
 東京都台東区松が谷 2-12-7

オンラインストア  
[www.inujirushikaban.jp](http://www.inujirushikaban.jp)  
 Facebook  
[www.facebook.com/inujirushi.net](http://www.facebook.com/inujirushi.net)

# あらゆる媒体で

次世代コミュニケーションの中心に

プリントソリューション



Next Communication

## 株式会社 ヤマジ

# 効果的、効率的な情報発信。

Tel.03-5363-1270 <https://yamaji.biz> 〒160-0004 東京都新宿区四谷2-10 第2太郎ビル7F [東京支店]

# 藝大アートプラザ

東京藝術大学 × 小舎館 藝大アートプラザ共同運営事業  
 ~ 藝大出島プロジェクト ~

藝大の学生、先生、卒業生の作品が展示され、購入できる場所。  
 学内での研鑽の成果を、社会に、世界に届ける賑わいの「出島」です。



東京藝術大学 美術学部構内  
 東京都台東区上野公園12-8 TEL 050-5525-2102  
 営業時間 10:00~17:00 ※変更の可能性もあるためHP等でご確認ください  
 定休日 月曜日・火曜日(祝日の場合は営業して翌水曜日休業、展示替え期間中は休業)



小舎館の通販サイト  
 「LIFETUNES MALL」にて  
 展示作品の一部を販売して  
 おります ▶



## ① 東京藝術大学演奏藝術センターについて

東京藝術大学演奏藝術センターは、奏楽堂を舞台に美術学部・音楽学部の枠を越えて、演奏および音楽的舞台芸術の創造的な「場」をプロデュースするために創設されました。藝大から社会への情報発信の窓口の一つとして、本学の教育研究成果の発表をはじめ、さまざまなコンサートの企画・制作・広報活動などを行う一方、『劇場技術論』『障がいとアーツ研究』『社会哲学特講』『舞台芸術広報概論』など学部にもたがるユニークな授業を実施しています。なお、公演は下記の3つの柱を軸に展開しています。

### ① 藝大プロジェクト

音楽学部各専攻の枠を越え、さらには美術学部との連携も図る試み

### ② 奏楽堂シリーズ

音楽学部各専攻の専門性、独自性を活かしたコンサートシリーズ

### ③ 藝大21

既存の概念にとらわれず、さまざまな音楽の「今」を問う企画

さまざまなチャンネルで発信中!

東京藝術大学演奏藝術センターのSNSアカウントに「いいね!」やフォロー、またリポストなどをよろしく願っています。

演奏藝術センターのホームページへようこそ!



東京藝術大学演奏藝術センターの公式ホームページはこちらです。藝大奏楽堂の一部の演奏会や、演奏藝術センターの活動の他、当日券や公演内容の変更についても適宜ご案内しております。「藝大ホームページ」と併せてご利用ください。

演奏藝術センター

検索

<https://www.pac.geidai.ac.jp>



SNSでも応援願っています!



Facebook「演奏藝術センター」アカウントに「いいね!」をお願いします!

藝大奏楽堂の演奏会などの最新情報や、当日券の有無や公演内容の変更、リハーサル風景、とっておきの裏話など配信中!



X(旧twitter)はこちら。ぜひフォローをお願いします。

演奏藝術センターの公式マスコットキャラクターエラメルくんが演奏会最新情報や、舞台裏、イベント企画の情報などをつぶやいています。



エラメルくん

演奏藝術センター X

検索



Instagramはこちら。ぜひフォローをお願いします。



## 藝大ミュージックアーカイブ

「藝大ミュージックアーカイブ」は、東京藝術大学でこれまでに行われた演奏会の記録音源・映像を集めた公式サイトです。定期演奏会、演奏藝術センター企画演奏会、モーニング・コンサート、博士学位審査演奏会、海外提携校交流演奏会などを無料で配信しています。時間や場所を選ばず自宅のパソコンやスマートフォン、タブレットでも視聴することができます。

X(旧Twitter) @arcmusic\_GEIDAI Facebook @arcmusic.geidai ホームページ <http://arcmusic.geidai.ac.jp>

※一般非公開または一部のみ公開している公演もあります。

2022年「藝大第九」ほか好評無料配信中!



エラメルくん

りんせつけん



# 《東京藝術大学音楽学部各ホール案内》

↑根津・白暮里方面

正門

上野駅



## INFORMATION ● 東京藝術大学奏楽堂

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8  
TEL 050-5525-2300(東京藝術大学演奏藝術センター)  
東京藝術大学ホームページ  
<https://www.geidai.ac.jp>



※旧奏楽堂(旧東京音楽学校奏楽堂)は、藝大構内ではなく上野公園の中にあります。(下記地図参照)

## 交通・アクセス案内

- JR 上野駅(公園口)、JR 鶯谷駅(南口)、東京メトロ千代田線根津駅より徒歩 10 分
  - 京成線上野駅、東京メトロ日比谷線上野駅、東京メトロ銀座線上野駅より徒歩 15 分
- ※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。



◀東京藝術大学のホームページはこちらから



## ご感想募集!

ご覧の「コンサート・スケジュール2023年度後期版」につきまして、ご感想やご要望、「取り上げてほしい」など、必要事項ご記入のうえ以下にお送りください。お寄せいただいた方には、次号をお送りするほか、抽選で公演のご招待券や記念品などをお送りさせていただきます。 ※発表は商品発送をもって代えさせていただきます。

### 必要事項

①ご住所(郵便番号) ②お名前 ③メールでのご案内を希望される場合はアドレスもご記入ください。

宛先/封書・ハガキまたは FAX で

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8 FAX:03-5685-7728  
東京藝大演奏藝術センターCS23係

## 編集後記

皆様はじめまして! 2023年4月から演奏藝術センターで教育研究助手を務めさせていただいております、砂岡弦と申します。わたしは音楽ライターなどとして仕事をしてまいりましたが、編集の仕事は初めて。ハイハイ言いながらでしたが、無事に校了してホッとしております。今後ともよろしくお願いします! (砂岡)

今回は初めて、楽譜を表紙のビジュアルに掲載しました。手書きの譜面はまさにアートです! さて新しいスタッフが加わって、新しい視点が生まれました。「谷根千ふり散歩」の記事、同じ道を歩いても、人が違えば見える景色も違ってくるのですね。当日プログラムにもごうご期待。また本号では、東京藝大が誇る「藝大フィルハーモニア管弦楽団」の特集が実現しました。本当はこの10倍の紙数がほしいほど「情熱のインタビュー」でした! (阿南)



東京藝術大学

## 表紙作品 = 「《ラッコルタ》オーケストラのための (2022~23)」手書き楽譜

The autograph of Raccolta per Orchestra (2022~23)

安良岡章夫 (作曲家・東京藝術大学音楽学部作曲科教授)

※本作は2023年6月2日(金)、藝大奏楽堂における「創造の杜2023 藝大現代音楽のタベ」公演において、  
ジョルト・ナジ指揮、藝大フィルハーモニア管弦楽団によって世界初演された。

安良岡章夫 (やすらおか・あきお)

東京都生まれ。東京藝術大学大学院修了。野田暉行、三善晃の両氏に師事。1980年第49回日本音楽コンクール第1位、82年第5回日本交響楽振興財団作曲賞受賞。85年アール・レスピラン結成、代表として企画・運営にあたる。その一員として第12回中島健蔵音楽賞受賞。「オーケストラ・プロジェクト'99」にて《ヴィオラとオーケストラのためのポリフォニア》を発表し、芸術祭優秀賞を受賞。多彩な作曲活動の一方、指揮活動にも力を入れ多数の作品の初演を手掛ける。桐朋学園大学作曲科教授を経て、現職。なお「国際音楽祭 NIPPON 2024 (芸術監督 諏訪内晶子)」からの委嘱による「2人のヴァイオリン奏者のための新作」が、2024年2月紀尾井ホールにて諏訪内晶子／ベンジャミン・シュミット(ともにVn)によって世界初演の予定。

発行 東京藝術大学音楽学部・東京藝術大学演奏藝術センター (発行人 阿南一徳)

企画・編集：東京藝術大学演奏藝術センター (砂岡弦・阿南一徳)

写真撮影：東京藝術大学演奏藝術センター／音楽学部演奏企画室／横田敦史

本文デザイン：株式会社ヤマジ (栗原健・日熊敬三) 印刷：株式会社ヤマジ

2023年9月発行 ※事前の承諾なく転載・複製・改変等の二次使用をすることを固く禁じます。